

第 21 回 長岡高専専攻科 環境都市工学専攻特別研究発表会

日 時：令和 4 年 1 月 25 日（火）10：10～17：10（9：30 受付開始）

場 所：アオーレ長岡

10：10～10：15 環境都市工学専攻 専攻主任挨拶

専攻科 1 年生特別研究中間発表ショートプレゼンテーション（口頭発表 4 分）

「西棟 1 階 市民交流ホール A」（司会：AC2 学生）

10：15～10：59

- 荻田 暁光 「科学的な左官技能継承法の確立のためのデータマイニング手法を利用した熟達者に共通する暗黙知の可視化」
- 児玉 瑞樹 「衝撃弾性波法を用いたコンクリート橋小遊間部の欠陥領域評価手法の開発」
- 関川 周吾 「橋梁定期点検の信頼性向上のための点検者の視線情報に基づく橋梁定期点検の対策区分判定時の意思決定プロセスの可視化」
- 高嶋 冬依 「路面性状データを用いた舗装補修工法の使用目標年数評価手法の開発」
- 土田 統也 「交換可能な塩分吸着パネル接合による塩害環境下にある鉄筋コンクリート構造物の延命化工法の開発」
- 中村 健人 「Cr-Ni 系ステンレス鋼製中空正方形断面柱の連成座屈強度評価法」
- 中村 柗太 「橋梁定期点検の信頼性向上に資する点検者の視線情報に基づく橋梁定期点検の目視点検技能の形式知化」
- 星野 由 「ステンレス鋼と炭素鋼の異材継手部の腐食性状および引張強度特性」
- 宮 翼 「吸水させたコンクリート表面の輝度の時間変化に基づく広域な表層品質評価法の実装」
- 山田 悠作 「オーステナイト系ステンレス鋼の材料構成モデルに関する実験的研究」
- 和田 知大 「数値シミュレーションによる厚板構造用鋼製部材の溶接継手における残留応力および変形の把握」

10：59～12：30 昼 食

専攻科 2 年生特別研究発表（ショートサマリ 2 分、口頭発表 10 分、質疑 6 分）

「西棟 1 階 市民交流ホール A」（司会：AC1 学生）

12：30～12：48 稲田 晃大

「コンクリート構造物の点検精度向上を目的とした自己組織化マップを用いた打音点検技能の形式知化」

12：48～13：06 尾地 優大

「構造物点検時の損傷判定支援システム開発のための検討」

13：06～13：24 金子 優斗

「実地形を対象とした煙型雪崩の流動解析」

13：24～13：42 木村 宥斗

「単軸水平方向に繰返し負荷を受ける鋼変断面柱の力学挙動」

13：42～14：00 小海 元暉

「既設コンクリート構造物の打音点検精度向上に資するスポーツ科学に基づいた打音点検の動作練習方法の確立」

14：00～14：10 休憩

14：10～14：28 小林 倫

「スマートフォンを用いた開発途上国における橋梁データベースシステムの構築」

14：28～14：46 小宮 陸

「吸水させたコンクリート表面の輝度の時間変化に基づく広域な表層品質評価法の確立」

14：46～15：04 齋藤 充

「塩害を受けたプレストレストコンクリート桁の鋼材腐食量調査」

15 : 04~15 : 22 武樋 力

「新潟県の中小河川を対象とした深層学習による水位予測手法の開発」

15 : 22~15 : 40 武藤 要

「長距離移動する加速発達を伴う泥水サーマルの流動解析」

15 : 40~15 : 45 講評

専攻科 1 年生特別研究中間発表 (ポスター発表 60 分) 「1 階 ホワイエ」

15 : 50~16 : 50

* ポスター発表は長岡高専専攻科電子機械システム工学専攻, 物質工学専攻と合同で行います.